

令和3年12月以前に公表した結果等に関する留意事項

毎月勤労統計調査については、令和4年1月分調査において、指数を2020年平均が100となるよう改訂する基準時更新等を行っていることから、更新前の令和3年12月分調査以前の公表値について、参考値として掲載している。

この数値の留意事項は以下のとおり。

(1) 長期時系列表

ここに掲載されている指数は、2015年平均（旧産業分類については2005年平均）を100として指数化した数値であり、令和3年12月以前に

- ① 基準年の変更
- ② 常用労働者数のベンチマーク更新（母集団労働者数の更新）
- ③ 30人以上規模事業所の抽出替え（平成29年以前の全数入替え）

を行った際には、過去に遡って指数を改訂したものとなっている。

（参考）毎月勤労統計調査で作成している指数等の解説

- ・ [平成30年1月分部分入替え](#)
- ・ [平成27年1月分抽出替え](#)
- ・ [平成24年1月分抽出替え](#)

また、指数作成の基となる実数については、以下の数値を用いている。

期間	基となる実数
平成15年12月分以前	毎月の集計結果
平成16年1月分～平成23年12月分	時系列比較のための推計値 ^(※)
平成24年1月分～令和元年5月分	必要な復元を行った再集計値 ^(※)
令和元年6月分以降	毎月の集計結果

(※) 平成16年以降、500人以上規模の事業所について、全数調査するとしていたところを一部抽出調査で行っており、抽出調査を行う場合に必要な復元を行っていなかった。このため、

- ・ 必要な復元を行うことができなかった平成16年1月分～平成23年12月分については、時系列比較可能な指数を作成するために推計した「時系列比較のための推計値」
- ・ 平成24年1月分～令和元年5月分については、必要な復元を行った再集計値を作成して公表している。（令和元年6月分以降は、500人以上規模の事業所について全数調査を実施）

(2) 【参考】500人以上規模抽出調査系列（抽出調査系列）

（令和元年6月分～令和3年3月分）

東京都の500人以上規模の事業所については、令和元年6月分調査から全数調査しているが、令和元年5月分以前と同様の抽出調査として統計的処理である復元を行って集計した値と差異が生じる可能性があることから、当該集計した値を参考値として公表している。

(3) 【参考】従来公表値（令和2年12月分まで）

東京都の500人以上規模の事業所について、従来は、平成16年から平成29年までの数値については、抽出調査に必要な復元を行わずに公表していたところ、現在では復元した集計値（ただし、平成16年から平成23年までは「時系列比較のための推計値」）を公表しているが、時系列比較の観点から、従来公表値に接続する従来の方法で集計した値を参考値として公表している。なお、平成30年1月分以降は復元を行い、令和元年6月分以降は全数調査による値である。